

マレーシアの都市機能移転プロジェクトについて

目的 母国マレーシアの都市機能移転プロジェクトの概要および実態について調べる。この事業によって現在の首都クアラルンプールに対してどのような都市問題が解消できたかを考察する。

方法 マレーシアの都市機能移転に関する文献およびインターネットサイトを調査・整理し、プロジェクトの内容を調べる。さらに、家族や友人からのヒアリングならびにチャットを利用してマレーシアの人々からいろいろな情報を得る。

特徴 マレーシアのウェブサイトを参照して現地の情報を得ていること。ならびに、インターネットを利用して、直接マレーシアの人々から意見を聞いていること。

結論 都市機能移転をしたことによって、住宅問題であったスクォッターはまだ存在しているが、その範囲も少しずつ減少していることが分かった。基礎インフラの面では、新しく開発された鉄道の電化により、これまでのディーゼル列車の排気による大気汚染、および騒音が削減されたと考える。しかしながら、インターネットを利用した聞き取りの結果、住民は現段階ではそれほど効果があったとは実感していないようである。このプロジェクトは多額の費用がかかり、マレーシアの財政状況からみるととても厳しい状況になってきているのが現状である。MSC はもっと具体化すべきだと考える。